

第40回記念学芸会 <演劇の部>

平成28年10月1日(土)

低学年【どろぼうがっこう】

☆優秀などろぼうを育てる「どろぼうがっこう」で起こる、ある日の様子を演じました。

○初めての学芸会でした。僕は劇の中で「ねすみこそう」の役をやりました。最初はみんなが見ているからとても恥ずかしかったけれど、やってみたらどんどん楽しくなってきました。それは僕の演技でみんなが笑顔になってくれたからです。
(小学部1年)



○私は学芸会の中で、みんなと劇をやるのが楽しかったです。みんなと一緒に、一人の時よりもいろんなことができるので、もっと楽しくなるのだなと思いました。

(小学部1年)

○私はこの学芸会でいろいろなことを学びました。中でも、みんなから教えてもらったことを自分でしっかりと考えることが大切だと思いました。でも、友達とたくさんの演技をして、自分だけの役を作ることはやっぱり難しかったです。

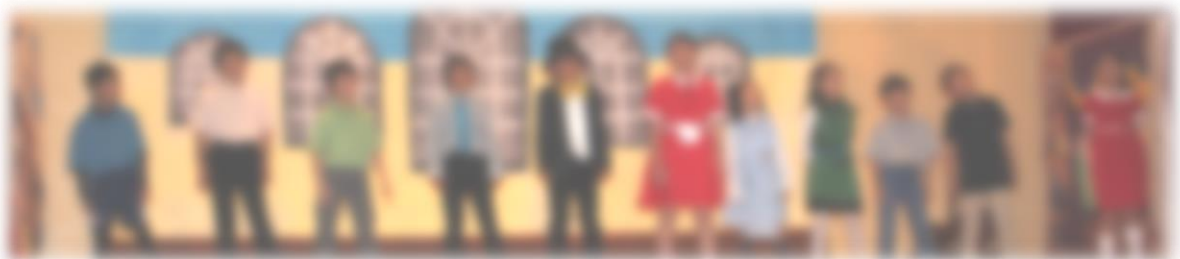
(小学部2年)

○学芸会の劇で「どろぼうがっこう」をやりました。僕は「ルパン兄弟」の役をやりました。日本語の練習をたくさんして、上手にセリフを言うことができました。みんなと楽しく練習をしたから、とてもいい劇ができました。

(小学部2年)

小学部3年～6年【Annie】

☆「いつか本当の両親が迎えに来てくれる」と信じるアニーと、次期市長候補スタックスとの物語を演じました。



○僕は特に、声を大きく出すことと、セリフや動きがきちんと伝わるようにしっかりとお客さんの方を向いて演じることを頑張りました。会場のお客さんがにこっとしてくれて嬉しかったです。

(小学部3年)

○劇は真剣に、そして何よりも楽しんで演じました。先生方に教えていただいたことをヒントに自分なりに練習をしたり、自分で登場人物の性格を考えたりしました。また、友達と協力していい劇になるように努力しました。

(小学部4年)

○私は仲間と動きをそろえるところとセリフを聞こえやすいように大きな声で言うことを頑張りました。歌の「Tomorrow」はみんなほめてくれていてよかったです。最高の劇ができました。

(小学部5年)

○私は劇でセリフを完璧に覚え、さらに抑揚を付け感情を表現することを頑張りました。劇中歌「Tomorrow」も自主的に練習したりしました。みんなも細かい動きにも注目して頑張っていたと思います。

(小学部6年)

中学部 落語【平林】【初天神】

☆中学生は日本の伝統芸能「落語」に挑戦しました。コロンビアで開かれた「ボゴタ寄席」で多くの方が匠巻の話芸に酔いしれました。



○私は今年、演劇の部で落語「平林」をやりました。総合練習でも一度みんなには見せたので、みんな笑ってくれるか心配でしたが、本番当日はお客さんまで意味を分かってくれていて、最後の拍手が嬉しかったです。舞台のふすまが開くと同時にお客さんが驚いてくれたので嬉しかったです。大成功の学芸会でした。

(中学部1年)

○私は演劇の部では「初天神」をやりました。舞台へ出た途端お客さんが拍手をしてくれました。苦手だった凧揚げの場面を楽しそうに見てくれて嬉しかったです。これまでの練習に比べてとてもよかったです。

(中学部2年)